

様式 3

(苦情解決責任者→苦情申出人)

苦情解決結果報告書

令和 2年 12月 3日

(苦情申出人) 様

理事長 山本 一隆



令和 2年 11月 26日付けの苦情（受付 No.19 ）については、下記のとおり解決いたしましたので、報告いたします。

記

苦情内容	<p>怪我が起きた際の対応が不十分である。怪我が起こらないように、園としての対策を考えて報告してほしい。</p>
解決結果	<p>以下の点を職員間で確認し、徹底していきます。</p> <ul style="list-style-type: none">・園児が怪我をしていた場合、園での怪我であることをまずは疑い、確認を十分にする。・保育環境の見直し、活動の見届け、グループ分け等、適切な対応を行う。・爪の長い子が多いため、健康観察表に爪の検査項目を設け、家庭の意識も高めていただく。

様式 3

(苦情解決責任者→苦情申出人、第三者委員)

苦情解決結果報告書

令和 2年 12月 7日

(第三者委員)

(苦情申出人) 様

理事長 山本 一隆



令和 2年 11月 27日付けの苦情(受付 No.20)については、下記のとおり解決いたしましたので、報告いたします。

記

苦情内容	0歳児担任保育士の子どもへの接し方に、子どもによって差がある。教育上よくない為、改善をしてほしい。
解決結果	<ul style="list-style-type: none">・該当クラス担任に、どの子にも丁寧な対応を心がけるよう指導しました。・緊急全体会議を開き、園内の全職員で今回の件を共有し、保護者、園児への接し方を今一度確認しました。